



## 「第3回がんの療養と緩和ケアを学ぶ市民講座 ～働きながらがんと向き合う～」 開催のご案内

突然、「がん」と言われたら…  
仕事・生活・治療について考えて  
みませんか？

- 日時：2019年12月1日（日）  
14:00～16:30（受付開始 13:30）
- 会場：独立行政法人  
国立病院機構 東京医療センター  
（東京都目黒区東が丘2-5-1）
- 定員：先着200名  
（WebまたはFAXによる事前申込制）
- 参加費：無料

### ■ 申込方法

FAXまたはインターネットにてお申し込みください。（11/17締切）

・下記URLまたは右のQRコードにアクセスの上、お申し込みください。

<https://forms.gle/LmXCCrh2UawAZoZ98>

・FAXの場合は、下記URLから申込書をダウンロードのうえ、FAXにてお申し込みください。

[http://kanto-ctr-hsp.clv-check.com/info/news\\_20191001.htm](http://kanto-ctr-hsp.clv-check.com/info/news_20191001.htm) FAX 03-3426-0326

※お申込みでいただいた個人情報は本市民講座以外には使用いたしません。

共催/関東中央病院、東京医療センター、日本赤十字医療センター

後援/世田谷区、世田谷区医師会、玉川医師会、世田谷薬剤師会、玉川砧薬剤師会、日本キャリア開発協会

### 「就労とがんの療養」

～自身のがん、親のがんと向き合う～

講師：砂川 未夏（日本キャリア開発協会 キャリアコンサルタント）

### 「仕事と介護の両立」

～働きながら介護をするコツ～

講師：関根 光枝

（日本赤十字広尾訪問看護ステーション 家族支援専門看護師）



### これからのイベント

## 世界糖尿病デー ブルーライトアッププロジェクト

WHOでは、11月14日を「世界糖尿病デー」と定めており、全世界レベルで糖尿病の脅威を社会的に周知し、その予防や対策に向けたキャンペーンを推進しています。2007年以降、東京タワーをはじめ、世界の200カ所以上の著名建造物や歴史的遺産がブルーにライトアップされてきました。

当院でもその一環として、糖尿病ケアチームが中心になり、病院の正面玄関の植込みをブルーにライトアップする企画を予定しています。（11月9日～18日）

また、3年前から実施に協力している「おおくら大佛」のライトアップも、引き続き協力を予定しています。



病院の植込みにもブルーのライトを灯しました（昨年）



ブルーライトアップされた「おおくら大佛」

### イベント報告

## がん患者さんの就労支援講演会開催

がん患者さんが治療を受けながら仕事を継続するためには、医療側からどのような支援が必要なのか？「がん患者さんの就労支援～治療と仕事の両立を目指して」をテーマに、社会保険労務士事務所代表の本間由美子先生を講師にお招きして、8月29日（木）当院講堂で講演会を開催しました。

がん患者さんが治療を行いながら就労を継続する体制は、病院だけでは構築できません。患者さんを取り巻く地域の医療機関、行政、専門的な相談先としての社労士、企業における担当の方々との切れ目のない支援と連携が重要なことを学びました。

参加者は当院職員、世田谷区職員の方、近隣の医療機関や訪問看護ステーションの職員の方を含め、70名近くとなりました。

